

さぽへと

2023 JULY

NO. **63**



あいさつ

平成3年（1991年）7月に、高新田地内に開所した「大井川寮」ですが、この6月、下江留地内に移転し「新大井川寮」として新たにスタートしました。

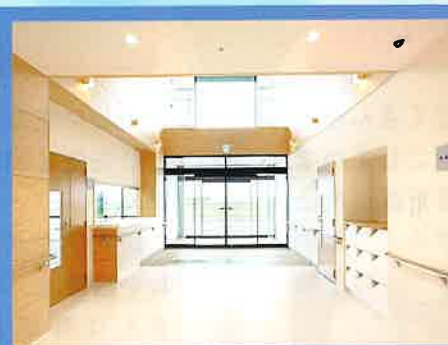
移転にあたり、地主様や自治会役員はじめ地域の皆様方のご理解・ご協力に改めて感謝申し上げます。

引き続き、新大井川寮そして焼津福祉会へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人焼津福祉会 理事長 池ヶ谷 聡



作業室



エントランス



多目的室



共同生活室



居室



共同生活室



洗濯室



トイレ



医務室

新大井川寮では機械浴を導入しました

浴室



POINT

ゆったりと入れる
機械浴

新大井川寮では、入浴動作や座位の保持が大変な方でも安全に入浴ができるように、機械浴を導入しました。家庭のお風呂に入っているような感覚でゆったりと入浴できることから利用者さんも気持ち良さそうに入浴されています。

これからも利用者さんの安全を第一に、心身ともにリラックスし、満足してもらえるよう入浴を実施していきたいと思っています。



大井川寮が移転しました (障害者支援施設)

大井川寮



建物の老朽化・防災（津波災害）対策として、令和5年6月、大井川寮が焼津市下江留に移転しました。利用者定員は50名、ショートステイを4名から8名に増員しました。

新大井川寮は、鉄骨造2階建て、居室（個室）と共同生活スペース（食事・活動）で構成する「ユニット」形式で、小グループで、お一人おひとりの個性や生活リズムに合わせた支援を提供いたします。

竣工式を挙行了しました



5月16日（火）新大井川寮の2階にて、竣工式を挙行了しました。

来賓、工事関係者、地元役員等、他法人関係者、そして当法人の役員等合わせて70人が出席し、設計・工事監理の㈱清水一級建築設計事務所並びに施工者の木下建設工業株式会社、㈱橋本組、㈱朋電舎に感謝状と記念品を贈呈したほか来賓の中野焼津市長、北村藤枝市長、石田焼津市議会議長、そして地元選出の井林たつり衆議院議員（西山秘書が代読）から祝辞を頂戴しました。

6月4日！祝 引っ越し

6月4日（日）、新大井川寮への引っ越しを行いました。利用者さんはグループごとに公用車へ乗り込み新大井川寮に出発しました。新しい生活環境となり期待や不安もありますが、利用者さん職員ともに笑顔の溢れる毎日を過ごしていきたいです。

新しい大井川寮へ出発です



新しい
大井川寮へ
到着しました

慈恵園 (養護老人ホーム)

5月から日帰り旅行を再開しました。蓮華寺池公園や白藤の里などを訪ね、蓮華寺池公園では散策しながらきれいな草花を楽しみました。白藤の里では端午の節句にちなんだ展示があり、兜をかぶることもできました。笑顔があふれ、「またみんなでお出かけしたいね」と早くも次回を楽しみにされています。



色えんぴつ (児童発達支援)

今年度より給食を始めました。最初は「大丈夫かな？」と心配していましたが、いざ給食が始まると、子ども達はパクパク・にこにこ。苦手な野菜も、みんなと一緒に食べることができたり完食が出来た時には「いえーい」とハイタッチ!!楽しい給食の時間になっています。



すいせん (生活介護・就労継続支援)

新しい職員3名を迎えスタートしました。皆、笑顔が絶えず穏やかな人柄もあり、ずいぶん前からすいせんのように感じるほど、すっかりなじんでいます。日常生活の中で良い関係を築き、すいせん内の雰囲気ますます明るくなりました。これからも、利用者さん・職員ともに笑顔溢れる場所になるよう、日々の関わりを大切にしていきたいです。



すぴか (共同生活援助)

アフターコロナとなり、外出を楽しむ利用者さんが増えています。その中で「姿勢矯正の朝活」にチャレンジした方がいます。緊張しながらも、日頃の生活では体験出来ないひと時を過ごし、良い気分転換が出来ました。外出を通して得られる笑顔のひと時をこれからも大切に過ごして欲しいと思います。



ワークすばる (就労継続支援)

新年度となり、ありがたいことにたくさんの企業様から作業を頂き、忙しい毎日を過ごしています。また、日頃のリフレッシュや就労意欲の向上に繋げていくことを目的として、小グループに別れて外出に出掛けています。忙しい毎日を頑張れるよう、今後も利用者の方々が楽しめる活動を取り入れていきたいと思っています。



虹の家 (生活介護)

虹の家の昼休み、利用者さんたちは、パズルや会話を楽しむ方、ラジオ体操やスクワットをして体力づくりに励む方、ソファーに座ってゆっくり過ごす方、皆さんそれぞれ好きなことをして、昼休みを過ごしています。



ぽぷら (児童発達支援センター)

新しい友だち、新しい先生と迎えた新年度。

新入園児さんは新しい経験を、在園児さんは昨年よりステップアップした経験を。どきどき、わくわくの4月がスタートしました。

緊張していた表情も次第に和らぎ、今ではお友だちと一緒に遊ぶ姿が増えてきました。



笑ったり、泣いたり、みんなで色々なことに挑戦しながら、たくさんの思い出を作っていきたいと思っています。

ゆたか (生活介護)

ゆたかでは天気の良い日には積極的に散歩へ出掛けています。

その際はマスクを外し、風を浴びながらみなさん気持ち良く行ってくることができています。まだまだ感染症に配慮は必要ですが、少しずつ楽しめることを見つけていきたいと思っています。



令和4年度苦情受付・解決状況

1 苦情受付・解決件数

事業所名	受付件数	解決件数	未解決件数	事業所名	受付件数	解決件数	未解決件数
ぼぶら	1	1	0	すびか	0	0	0
虹の家	4	4	0	花はな	3	3	0
大井川寮	1	1	0	ワークすばる	5	5	0
慈恵園	14	14	0	わおん	0	0	0
すいせん	5	5	0	色えんぴつ	2	2	0
ゆたか	6	6	0	くれよん	1	1	0
ゆりかもめ	4	4	0				

2 苦情の主な内容

①介護・支援の内容に関わる事項

- 利用者本人が言っていることが、本当なのか勘違いなのか、事実確認をしたい。
- 利用者の言うことを職員が素っ気ない態度で対応していた。
- 投薬について確認してほしい。
- 施設で怪我したか不明であるが、腕にあざがあった。

②送迎について

- 送迎場所での公用車の置き方に気をつけてほしい。

③他の利用者との人間関係

- 他利用者の名前を利用し虚偽の報告があった。

④その他

- コロナ対策もわかるが、面談の聞き取りは対面が良かった。
- コロナ感染者が施設で確認された。濃厚接触者ではないのに検査をしなければいけないのか。
- 施設外での作業の際、社内を確認してからセキュリティをかけてほしい。
- 子供の泣き声がうるさいと匿名で電話があった。

社会福祉法人焼津福祉会役員名簿

令和5年6月22日現在

役名	氏名	役職等
理事	池ヶ谷 聡	丸池(株) 代表取締役
理事	佐藤美代志	前焼津市教育長
理事	岩崎 四郎	(福)焼津市社会福祉協議会 会長
理事	滝井不二夫	焼津市民生委員・児童委員協議会 会長
理事	竹田 教道	大永寺
理事	松村 友子	調停委員
理事	櫻井 美穂	焼津市重症身障児者を守る会 会長
理事	齋藤ますみ	(福)焼津福祉会 統括施設長
監事	安井 博史	安井博史税理士事務所
監事	松下 正之	那閉神社

社会福祉法人焼津福祉会 評議員名簿

令和5年6月7日現在

役名	氏名	役職等
評議員	岡本 康夫	自治会連合会 会長 豊田第10自治会長
評議員	松田 隆行	自治会連合会 焼津第7自治会長
評議員	鈴木 稔	自治会連合会 小川第13自治会長
評議員	大石 清仁	自治会連合会 大富第19自治会長
評議員	小川 邦夫	自治会連合会 つつじ平自治会長
評議員	斎藤不二代	民生委員・児童委員協議会 副会長
評議員	原川 光世	民生委員・児童委員協議会 理事
評議員	齊藤 恵美	前民生委員・児童委員

《令和4年度焼津福祉会決算の概要》

社会福祉法人焼津福祉会本部及び施設会計の令和4年度決算について、令和5年6月7日に開催した理事会及び、令和5年6月22日に開催した評議員会で計算書類等が承認されましたので報告いたします。

なお、計算書類等の詳細につきましては、本部又は施設において開示しておりますので、閲覧される方は申し出てください。

貸借対照表 (全体)

令和5年3月31日現在 (単位 円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	816,418,259	流動負債	397,030,172
固定資産	1,943,161,389	固定負債	357,199,188
		負債の部合計	754,229,360
		純資産の部	
		基本金	94,712,520
		国庫補助金等特別積立金	734,729,514
		その他の積立金	195,200,000
		次期繰越活動増減差額	980,708,254
		純資産の部合計	2,005,350,288
資産の部合計	2,759,579,648	負債・純資産の部合計	2,759,579,648

財産目録 (全体)

令和5年3月31日現在 (単位 円)

勘定科目	金額
1. 資産の部	
(1)現金預金	653,804,851
(2)事業未収金	132,153,029
(3)未収金	125,280
(4)未収補助金	25,562,126
(5)立替金	14,205
(6)前払金	3,828,000
(7)前払費用	930,768
(8)基本財産	551,567,746
(9)その他の固定資産	1,391,593,643
資産合計	2,759,579,648
2. 負債の部	
(1)短期運営資金借入金	290,000,000
(2)事業未払金	44,061,480
(3)1年以内返済予定設備資金借入金	5,370,000
(4)未払費用	12,492,543
(5)預り金	359,870
(6)職員預り金	541,994
(7)賞与引当金	44,204,285
(8)設備資金借入金	336,695,000
(9)退職給付引当金	20,504,188
負債合計	754,229,360
差引純資産	2,005,350,288

資金収支計算書 (全体)

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日 (単位 円)

勘定科目	金額
事業活動による収支	
事業活動収入計	960,948,247
事業活動支出計	968,025,628
事業活動資金収支差額 (1)	-7,077,381
施設整備等による収支	
施設整備等収入計	663,564,810
施設整備等支出計	1,095,939,778
施設整備等資金収支差額 (2)	-432,374,968
その他の活動による収支	
その他の活動収入計	477,461,253
その他の活動支出計	14,835,400
その他の活動資金収支差額 (3)	462,625,853
当期資金収支差額合計 (4)=(1)+(2)+(3)	23,173,504
前期末支払資金残高 (5)	445,788,868
当期末支払資金残高 (6)=(4)+(5)	468,962,372

※「苦情申出窓口」の設置について

各施設では、利用者からの福祉サービスに係わる苦情に対する受付窓口を設置し、苦情解決体制を整えています。

詳細は、施設にお問い合わせ下さい。

経営施設

令和5年3月31日現在 (単位 人)

障害の種別	施設名	利用定員
知的障害児(者)施設 11施設	ぼぶら ワークすばる ゆりかもめ 大井川寮 すいせん 色えんぴつ くれよん 大井川寮短期入所	302
身体障害者施設 1施設	花・はな	19
養護老人施設 1施設	慈恵園	60
生活支援センター 1施設	わおん (相談・援助・指導)	—

職員の状況

令和5年3月31日現在 (単位 人)

区 分	人 員
正 規 職 員	98
臨 時 職 員	97

※「個人情報開示等申出窓口」の設置について

法人本部・各施設では、個人情報保護に係わる開示・利用停止・訂正に対する受付窓口を設置し、個人情報保護体制を整えています。

詳細は、法人本部又は施設にお問い合わせ下さい。

みんなの心

(令和4年12月から
令和5年5月まで)

《寄附金・寄附物品ご協力者》

明るい社会(つくり運動焼津地区協議会)

アコヨガサークル

有賀良枝

伊藤一昭

いづみや

榎本真治

カープスジャパンフードドライ

ブ事務局

(株)久保田塗装店

(株)清水一級建築設計事務所

(株)橋本組

(株)朋電舎

(株)マルハン焼津店

木下建設工業(株)

キラキラビレッジ

厳智会

孝道山婦人部

セブンイレブンジャパン

前谷千鶴子

末日聖徒イエス・キリスト教会

藤枝支部

松永洋子

宗高自治会第4町内会3組

焼津菓子組合青年会

焼津市竹芸クラブ

焼津市仏教会

(以上敬称省略)

《ボランティア》

新井文子

落合圭子

小泉房子

小坂橋道代

杉山隆元

鈴木美代子

須田昌恵

中野富士恵

ボランティア21

増田温子



令和4年度 焼津福祉会を支える会 収支決算報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(収入の部) (支出の部) 単位 円

科目	金額	科目	金額
個人会員	863,726	事業費	1,300,000
法人団体会員	614,440	印刷製本費	194,883
募金瓶	71,403	通信運搬費	43,032
利息	7	需用費	1,020
前年度繰越金	685,239	雑費	35,638
合計	2,234,815	合計	1,574,573
		次期繰越金	660,242

※募金瓶回収9件

※事業費支出1,300,000円は(福)焼津福祉会への寄附金です。

会員の推移

年度	会員数	年度	会員数
H29	461	R2	474
H30	440	R3	449
R1	457	R4	435



「焼津福祉会を支える会」だより

「焼津福祉会を支える会」は、焼津福祉会の事業に理解と関心を持ち、後援活動を行うことを目的に、昭和62年4月に発足しました。以来、焼津福祉会の発展に寄与してきましたことは、多くの会員の皆様の変わらぬご支援によるものと、改めて感謝申し上げます。

支える会では、毎年度、会費の一部を焼津福祉会へ寄附するとともに、年2回、本機関紙「さぼーと」を発行して、法人各施設の活動状況などをお知らせしております。特に、今号では懸案だった大

井川寮の移転建設事業について特集面が掲載されています。さて、近年では支える会の会員数は減少傾向となっており、会員の皆様には焼津福祉会の変わらぬ事業運営のため、引き続き「焼津福祉会を支える会」への入会(会費納入)をお願いするとともに、新たな会員が増えることを期待するものであります。なお、入会につきましては、年間をとおして随時受け付けておりますので、よろしくお願い申し上げます。

ゆりかもめ (生活介護)



還暦!おめでとうございます。

花・はな (地域活動支援センター)



レクリエーションで「ジェンガ」を楽しむ
笑顔の利用者さん

No.1

スマイル



* 編集後記 *

さぼーと63号をお読みいただきありがとうございます。焼津福祉会にとって、大井川寮移転という大きな事業がひと段落し、現場も整いつつあります。それぞれの施設でも、新年度の慌ただしさが

和らぎ、一人一人のペースを大切にしながら生活している様子が伺えます。利用者皆さんと職員が一緒になって、行事や何気ない日常を通し、楽しみを見つながら元気に過ごしていきたいです。